

2010年度支部総会報告

愛媛県支部

2010年7月31日 「松山東映ホテル」にて開催

1976年度人文学科卒業 河野正さん

愛媛県支部では、2年に1度支部総会を開催しています。支部総会に先立ち、四国学院大学カルチュラル・マネジメント学科の田尾和俊教授に「讃岐うどんブームのプロモーション」と題して講演をしていただきました。講演会には、一般客も含めて約50名の方が熱心に受講していました。私は、うどんブームを起こすに際しての苦労話の中で、新たなものを作り出すためには、「対象の選定と如何に興味を持たせるかを考えて戦略を練ることが重要である。」と言っておられたことが印象に残っています。講演会終了後、総会に続いて懇親会を開催しました。初めての人も加わり、久しぶりに集まった同窓生との絆を深めることができ、楽しい一時を過ごすことができました。次回の支部総会は、2012年に開催する予定です。支部活動の充実と活性化を図るためにも、一人でも多くの卒業生の皆様が支部総会に参加していただきますようお願い致します。



大阪支部

2010年10月9日 「メルパルク大阪」にて開催

1972年度人文学科卒業 岡本孝三さん

2004年7月に支部を結成して以来初の、第2回大阪支部総会を開催致しました。同窓会本部より、牧本会長、藤川氏のご臨席を賜り、近隣県の参加者も含め18名の会員に出席をいただきました。第一部に於いては、牧本会長より、同窓会本部の方針・学院の動向を伺い、引続き諸議事の審議・承認をいただき無事終了致しました。第二部の懇親会に於いては、学生時代の懐かしい話や諸先生方の話に時の過ぎるのも忘れ、楽しい懇親会となりました。次回の総会開催については、当日、具体的には出ませんでしたが、後日の役員会にて2年毎に開催しようという意見が出ました。今回の議事の中で、支部規約の承認をいただきましたが、その中の第5条「会員資格」では、大阪府在住の会員以外の近隣・他県の会員の皆様の参加をも可能になりましたので、次回の総会には、1人でも多くの同窓生のご参加をお願い致します。



関東支部

2010年11月20日(土)「アルカディア市ヶ谷(私学会館)」にて開催

1960年度英語科卒業 山田昭和さん

第11回支部総会を開催した。男8名、女5名の参加であった。1952年、四国基督教学園卒業の大先輩から、2005年卒業者まで、53年差であったが、実に楽しい語らいの時でした。最後に、卒業授与式に歌われる讃美歌21-458(信仰こそ旅路を・・)、21-465(神ともにいまして)を歌って閉会した。記録に残る第一回開催は、16年前の1995年1月である。橋本牧夫、東城眞造教授始め、29名の参加であった。第二回、1996年は、橋本牧夫、金仲基、久保紘章教授が参加され、石丸新先生がメッセージを下さいました。その後、1999年、2002年と開催し、毎年11月第3土曜日と定めて開催し現在に至っています。基督教学園時代の先輩も、5人、4人、現在3人となりました。石丸新先生のスピーチが毎年の慣例となっています。2年前から讃美歌を歌うようになりました。記録には残っていませんが、1995年以前に2~3回集まった記憶があります。日、時、場所は忘れられました。1962年に小生は、四国を出て、3年間神戸に在住しましたが、同窓会結成の準備のため、学院に残っていた友達と連絡をとっていましたが、大阪で、阪神在住の集まりを開いて、光畑愛太、内藤憲隆、伊藤祐之教授が参加されたと記憶します。先日、伊藤先生の手紙が出て来て、小生の労への感謝と共に、今後の発展を祈る旨、書かれていました。半世紀前のことです。



CONTENTS

香川県支部

2010年11月27日 「オークラホテル丸亀」にて開催 1977年度英文学科卒業 込山隆祥さん

香川県支部は、同窓会の改革の一環として、最初に設立された支部です。大学の地元の支部ということで、毎回、歴代学長を始め諸先生方の出席もあり、盛会となっています。今回は、同窓会に出席されたことがない方に総会の様子を紹介したいと思います。総会は、学歌斉唱で始まります。私は、在学中の四年間は、殆ど学歌を歌うことはありませんでしたので、これだけで私の心は特別なスイッチが入り、気分はもう学生時代にジャンプしてしまいます。後は、議事が進行し、議案が承認され、学長による大学の現状報告があり閉会となります。次に、懇親会に突入します。同窓会ですから年代こそ違えど青春時代を同じキャンパスで過ごした共通項は大きく、日常の社会の上下関係とは異なり、言葉の端々に優しさを感じ、共感できるのは私だけでしょうか。このような雰囲気の中で、世代を超えて交流できるのは、同窓会をおいて他にはないと思います。(大抵は、先輩方の武勇伝を聞くことが多いですが・・)他愛もない会話の中にも、心が癒されたり、元気を貰うことがあります。私にとって、同窓会という場所は、パワースポットとなっていると思います。まだ総会に出席されていない皆様も機会があれば、一度出席されてみてはいかがでしょうか。いつもとは違う自分を再発見するかもしれません。

徳島県支部

2010年8月8日 「ホテルグランドパレス徳島」にて開催されました

多数のご参加ありがとうございました

広島県支部

2011年1月15日 「リーガロイヤルホテル広島」にて開催されました

多数のご参加ありがとうございました

大学 フォト



ホワイトハウス

2006年度竣工 エクテス館(図書館)

1966年度竣工 仰光館(3号館)

1991年度竣工 光風館(7号館)



4月 入学式



5月 プレーデー

2011年度支部総会のご案内

四国学院同窓会には、現在9つの支部会があり、2年に1度、各支部総会が開かれています。2011年度開催は下記のとおりです。居住されている県、近隣県にお住まいの方、転勤先、たまたま開催日にお近くにいらっしゃる等、お気軽にご参加ください。詳細追加がある場合がありますので、同窓会ホームページをご覧ください。

高知県支部総会

- 開催日時 2011年8月20日(土)
受付17:00/支部総会17:30~/懇親会18:30~21:00
- 会場 「リバーサイドホテル松栄」高知市天神町8-1 TEL.088-832-3211
- 懇親会会費 5000円
- 返信締切 8月10日(水)

岡山県支部総会

岡山県は、海を隔てていますが、大学とは距離が近く、前回と同じく今回も大学で開催します。岡山県の卒業生の皆様、大学のキャンパスは大変美しく、同窓会館も完備しています。今一度大学に戻り同窓生と親交を深めませんか。

- 開催日時 2011年11月12日(土)
受付14:30/支部総会15:00~/懇親会16:00~18:00
- 会場 四国学院大学「第1共生館(学生会館)」
- 懇親会会費 1000円

支部総会終了後、学内でノンアルコールの懇親会を開催します。ノンアルコールの懇親会では心残りの人は、市内の飲食店で二次会を準備しておりますのでご参加ください。会費は別途頂きます。

- ロゴス館宿泊 希望者は、ハガキ「近況報告等」に「ロゴス館〇日宿泊」とご記入ください。
- 返信締切 10月10日(月)

関東支部総会

- 開催日時 2011年11月19日(土)
受付12:00/支部総会12:30~/懇親会13:00~16:00
- 会場 「アルカディア市ヶ谷(私学会館)」千代田区九段北4-2-25 TEL.03-3261-9921
- 懇親会会費 7000円
- 返信締切 11月5日(土)
- 申込・問合せ 関東支部長 山田昭和 TEL.0463-21-9120//090-8442-6359

Email hharbor@d5.dion.ne.jp

※下記の1.申込方法 2.お問合せ でもかまいません。

1. 申込方法 (共通)

- ①同封のハガキにて
- ②e-mailにて rogosu@sg-u.ac.jp

ハガキと同様、必要項目を入れて送信ください。受信確認の返信をさせていただきます。返信がない時は、お手数ですが、TELでご一報ください。

2. お問合せ (共通)

- 「四国学院同窓会事務局」
- ①0120-459-500 (平日9:30~17:30)
 - ②e-mailにて rogosu@sg-u.ac.jp

※ハガキは、支部総会出席届以外に住所変更にもご利用ください。



同窓生からのお便り



森田進先生が 「土師教会」の牧師先生に

1971年度英文学科卒業
岡田良敬さん



1970(昭和45)～1982(昭和57)年まで、国文学で熱血教鞭を取られ、1978年には韓国の崇田大学で日本語を教えられた森田進先生を覚えていらっしゃいますか?東京の恵泉女学園大学教授・学長を歴任され定年を迎えられました。悠々自適の詩人生活かと思いきや、なんとその後、難関の東京神学大学で4年間研鑽され、この4月から牧師として大阪府堺市の日本キリスト教団「土師(はぜ)教会」に、ご夫婦で着任されました。4月3日(日)に、先生の記念すべき第一回目の「日曜礼拝」が行われました。関西地区在住のESS OBの方々に、ご案内しましたところ、神戸市の田村さん(1969年度英文卒) 尼崎市の岡田夫婦(1971年度英文卒)、堺市の中村さん親子(旧姓: 齊藤1977年度英文卒)、その他、正下さん(文学部卒 森田先生の教え子)など、学院ゆかりの人が参加されました。「まだ 信じないのか」と題する宣教で、格調高く、神学大学での体験を通したお話をされました。教会信者の方々からも、立派な先生に着任頂けたと歓迎されていました。神学大学の卒業式の最中に東日本大震災の大激震に見舞われたそうです。先生は、今年古希(70歳)を迎えられますが、益々お元気なご様子です。「土師(はぜ)教会」(電話/072-278-0447)

卒業式に出席して

1979年度社会福祉学科卒業
森田昌治さん

平成23年3月17日に四国学院大学内にて行われました卒業式に、縁あって出席させて頂きました。私共の30年前の卒業式と比べると、学生さん達は、厳肅な式というよりも、大切なイベントを楽しんでいる、そのような明るさと華やかさが有り、服装も女子学生の殆どは袴姿で、男子学生の中にも羽織袴姿の学生さん達がちらほらと見られ、スーツ姿の多かった私たちの時代とは、隔世の感がありました。しかし、東日本の震災の直後という事もあり嬉しい中にも、どこか引き締まった雰囲気もあって、手放しで喜ぶだけではない真摯さも教職員の皆様はもちろん、学生さん達も真剣な眼差しをして居られた様に思います。この日、巣立って行かれた方々は、今後、様々な人生を送られるでしょうが、大学在学中に知り合った友人や、心に残った思い出が、今後の人生での苦しい時や、困った時を支える糧になることもあるかと思えます。単に、仕事や就職の為だけの大学生活に終らせないように今後の豊かな生活の柱にして頂ければと、心の底より祈らずには居られない、そんな卒業式への出席体験でした。



ロゴス館(同窓会館)のご案内



同窓会の会場やご家族、ご友人との旅行の宿としてもご利用いただけます。
週末や夏休み期間は混み合いますのでお早目にご予約を。



全景



ホール



2階 洋室(6人、10人用各1室)
1人1,200円/1泊 シャワー共用



2階 和室(8人程度2室)
1人1,200円/1泊 シャワー共用



3階 個室(4室) 1室3,000円/1泊
お風呂・トイレ付(タオル・浴衣有)



3階 和室(4人用2室) 1室7,500円/1泊
お風呂・トイレ付(タオル・浴衣有)



ロゴス館で同窓会しました

80年代自治会・生協・大学祭・新歓OB会

1984年度人文学科卒業 石本良彦さん

1980年人文学科入学の私にとって四国学院での生活は、自分の人生にかけがえのないものだった事が、去年同窓会をゴールとした四大卒業生に会う活動によってわかりました。四大入学で岡山から普通寺に来た4月は、見知らぬ土地・見知らぬ人だらけでした。しかし四大の学生となり授業が始まりだすと、いろんな人と知り合いになり友達もできました。大学祭事務局と点字サークルにはいつからは多種多様な人たちとの交流が始まり、とても楽しい生活となりました。卒業後岡山に戻り社会人となりました。そして30年近くたつと、いろんな人生の壁につきあたり始めました。親の介護にどう備えるかとか、会社のこととか八方ふさがりの生活のなか、助けてくれたのが昔の友達です。同じ80年入学の友達のプロデュースのもといろんなイベントや企画が行われ始めました。8月自治会の先輩に会いに四万十川へ行ったのをかわぎりに、なんだかんだと香川へちょくちょく来るようになりました。ようは四大にいた時の友達や知り合いだった人たちに会うだけの話です。現実的に今自分の抱えている問題が解決されるのではないですが、人生で一番楽しかった頃を思い出させてくれる人や物に出会うと、人生前向きになります。そして11月6・7日におこなわれた80年代自治会・生協・大学祭・新歓で活躍した人たちの同窓会に参加しました。この同窓会でやる気と自分を取り戻す旅が終わりました。プロデュースしてくれたその友達はじめ、みなさんにはとても感謝しています。またこの時ロゴス館使用などのため同窓会事務局の方にはお忙しいなかご尽力いただきありがとうございます。東日本大震災にあわれた方たちに比べれば私の苦労や悩みなどあってなきがごとしです。私が昔の思い出に触れる事によって元気を取り戻したように、東日本の方たちも何かをきっかけに気持ちだけでも元気になる事を祈ります。



S.G.CREW (ダンス部) 結成10周年記念パーティー

2002年度教育学科卒業 和田博文さん



2011年5月3日、現役学生含め2002年～2011年度の卒業生23名が集まりました。『家族のようなあたたかいチームを創ろう』がダンス部のスローガンで、“丸亀バサラ祭り”“普通寺祭り”にも出場し、皆で一つのものを作り上げる喜びやしんどさも知りました。ダンスのオファーが来ても金銭的な面で困ったこともありましたが、それぞれの代が伝統を引き継いでくれています。素敵な仲間との出会いがあり、今でも先生と親しくさせていただいています。また、集まりをもとうと思います。



同窓会開きますよ



バスケットOB会開催のご案内

昭和45年から57年頃まで、まだバスケット部が同好会であった時の卒業生が、瀬戸大橋の開通した年より定期的集まり近況報告や親睦を図ってきていました。今回、下記の日程で久しぶりに集まる事になりました。関係するバスケットOBの方には事前に御案内を差し上げますが、同年代にバスケットをされていた方をご存知の方や若いOBの方も参加しませんか？

[日時] 平成23年7月30日 土曜日 18時より

[場所] 高松市西の丸町 ホテルニューフロンティア
(JR高松駅より徒歩3分)

[TEL] 087-851-1088

[会費] 8,000円 宿泊希望される方は、12,000円
※宿泊希望の方はお早めに連絡をお願いします。

参加を希望される方は、

①氏名 ②住所、電話番号 ③卒業年、学科④宴会or宴会・宿泊を下記まで連絡をお願い致します。

尚、会場の準備の関係もありますので、7月20日までにご連絡ください。

[連絡先] 1977年度 社会福祉学科卒業 牧本 憲尚
FAX 087-867-9088 メール norimaki-0429@docomo.ne.jp

1981年度入学 四国学院大学 文学部 教育学科の皆様へ

前略 1981年度入学四国学院大学文学部教育学科の皆様と同窓会を、2012年の夏頃に開催する計画を実行委員会を進めております。是非、同窓会に参加して頂きますようお願い致します。この同窓会は、皆様の半世紀生きた事を節目に行うもので「50同窓会2012」(ゴーマルドウソウカイニセンジュウニ)と呼ばさせていただきます。詳しくは、下記URLをご覧ください。もうたびたびはできません。この機会に足を運んで頂き、殆どの皆様と再会できることを楽しみにお待ちしております。また、深井までメールを頂けたら、ご連絡します。草々

「50同窓会2012」実行委員会代表 深井 克彦
[E-mail] edukf@sg-u.ac.jp [Skype] edukfukai



「50同窓会2012」URL
<http://hqi00716.p1.bindsite.jp/hp/2012dou/index.html>



追伸: 藤原(赤坂)様、神本(原田)様、日浦様、神野(加地)様、難波(梯)様。
ご連絡先が分かりません。深井までメール下さい、お願い致します。

「ロゴスだより」に同窓会の案内・予告を載せたい方、ご連絡ください。



お知らせ



四国学院大学のご理解とご支援により、同窓生への支援制度が充実しました。周りの同窓生の方へのご周知もよろしくお願い致します。

「四国学院同窓会同窓生子弟・兄弟姉妹入学金支援制度」

(内容) 四国学院同窓生本人、同窓生本人の父母・子・兄弟姉妹・祖父母・孫が入学する場合、入学金を全額免除する。

1985年度社会福祉学科卒業 高橋英雄さん(香川県在住)

私が母校を卒業して26年が過ぎました。大学で学んだこと経験したことが、現在携わっている職業の根底に根づいています。今春から、息子が四国学院大学に通うことになり、毎日楽しそうに通っている息子を見ると嬉しく思います。今回、締切日直前に申し込みの相談をして同窓生子弟入学支援制度を利用させていただきました。忙しい中、事務の方はいやな顔をせず対応していただき感謝しております。厳しい経済状況の中、このような制度があることは保護者としては大変有難いものでありました。入学金を免除された相当額を息子の将来に向かっての資格等への資金にもできると考えております。これからも四国学院同窓会・母校のご発展と皆様のご健康をお祈りいたしましてお礼とさせていただきます。



学内フォト 12月 クリスマスプロジェクト

「四国学院同窓会同窓生の卒業後教育支援制度」

時代の変化とともに、社会福祉関係等に新しい資格ができたり、卒業までに必要な単位が取得できず、教員免許資格がとれなかった方、また最近では、1年間の履修単位が制限され複数の資格取得が困難になり心残りの方。資格取得の為だけではなく、教養を身に付けたい同窓生を応援します。

(内容) 四国基基督教学園、四国学院短期大学、四国学院大学、四国学院大学院を卒業

した者で、学部科目等履修生または学部科目聴講生として登録した者は、下記のとおり免除および減額します。ただし、四国学院大学院生として在籍している者は、対象から除きます。

- ①学部科目等履修生の登録料を免除する。(20,000円免除)
- ②学部科目の科目等履修料を1単位毎に半額に減額する(1単位5,000円減額)
- ③学部科目の聴講料を1単位毎に半額に減額する(1単位5,000円減額)

1965年度英文学科卒業 曾我古世さん(高知県在住)

卒業後、長年保険会社で勤務して退職し人生の終盤にさしかかり一日中妻の側にいた私の存在が疎ましかったのか、妻は放送大学の案内チラシを持ってきて「暇があるのならこの大学にでも行ってみたら」と言われ、2008年春64歳で放送大学教養学部編入しました。放送大学では博物館概論等歴史系博物館に関する科目を勉強して所定の単位を取得しましたが博物館実習に該当する科目は開設していません。学芸員資格取得のためには実習科目を開設している大学で実習を受けなければなりません。博物館実習を開設している四国学院に受講申請したところ今回科目等履修生として許可されました。更に同窓生のための卒業後教育支援制度を利用していただき、再び同大学で学ぶ機会が得られました事に大変感謝しています。

現在私は高知市で土佐観光ガイド・ボランティア協会に所属し、高知城の観光ガイドをしています。卒業すれば歴史博物館でボランティアをしたいと考えています。自由民権運動発祥の地高知県は近代に著名な思想家、政治家、文学者を多く輩出しましたが地元の人達の関心度があまり高くありません。特に地元の小・中学生には歴史博物館で彼等の生き様や業績に少しでも触れてもらいたいと思います。今後私の博物館支援活動が実現し、将来を担う土佐の青少年に共感を及ぼすボランティア活動ができれば当初暇つぶしで始めた私の学習も社会貢献に繋がるものと確信します。

介護福祉士を取得したい方へ

四国学院大学を卒業後、四国学院大学専門学校(旧:瀬戸内総合学院)に入学することで、介護福祉士の資格が取得できる制度が2011年度より導入されました。

- ① 学 び の 特 徴 四国学院大学を卒業後、四国学院大学専門学校に入学。
四国学院大学で取得した単位を
読み替えることが可能です。 2015年3月までに卒業する方は、卒業と同時に介護福祉士の国家資格が得られます。
 その後は、受験資格になります。
 その他、資格もあります。
- ② 学 費 支 援 本学卒業生は、入学金が免除になります。
- ③ 各都道府県奨学金制度 香川県では、卒業後1年以内に香川県で介護業務に5年間従事すると最大160万円の返済が免除となります。

単位の読み替え・学費・入学金免除に関する問合せは、「四国学院同窓会 0120-459-500」まで
 願書・入学等に関する問合せは、「四国学院大学専門学校 0120-72-5192」まで

お 願 い

☆卒業証明書等発行手続きについて☆

2011年4月から、同窓生に関する各種証明書発行手続きは、四国学院同窓会事務局が窓口となりました。詳しくは、四国学院同窓会ホームページをご覧ください、日数に余裕をもって申請してください。

＜申請に必要なもの＞

①申請書

・ホームページからダウンロードもできます
 (必要な証明書と部数・氏名・卒業年度・学科・生年月日・連絡先(携帯番号)・送り先住所)

②本人を証明するもの

・健康保険証か運転免許証のコピー

③手数料

・証明書作成料+郵送料(特定記録)の合計額

【問合せ先・申請先】「四国学院同窓会」0120-459-500
 765-0013 善通寺市文京町3-2-23

☆東日本大震災義援金☆

2011年3月11日、目を疑うような津波とご家族を捜す被災された方の映像に涙しました。
 最も被害が大きかった福島、岩手、宮城、茨城県に、約40名の同窓生の住所があり、心配しています。

同窓会で義援金を募ることにしました。義援金は公共機関が窓口となる国体等へお渡ししたいと思います。振込依頼者名の頭に、“義援金”とご記入ください。

①期間 2011年9月30日まで

②振込金融機関

四国銀行善通寺支店 普76987
 「四国学院同窓会 会長牧本憲尚」

☆四国学院大学学生課外活動支援基金☆

課外活動で頑張っている学生に、支援の一助となればと創設しました。ご賛同をよろしくお願い致します。

①募金額 一口2000円

②振込金融機関 四国銀行善通寺支店 普344680
 「四国学院同窓会課外活動基金 代表牧本憲尚」

☆住所変更届け☆

同窓生の皆様には、支部総会や四国学院大学の催し案内等をお送りしています。

“転居先不明”で郵便物が同窓会に返送されてくる悲しいことになりませんように、あなたご自身で変更届けをしてください。



担 当	講 座 名	開催日程(予定)
丹羽 章	漱石文芸における死と愛の 主題をめぐって	10/4・18・25 火
西谷 清美	社会福祉の市場化と障がい者支援 ～精神保健福祉を中心に考える～	10/14・21・28 金
大木 祐治	「ものの捉え方の不思議」 —理解するとは？、考えるとは？—	11/1・8・15 火
村上 茂樹	キリスト教と音楽	11/29・12/6・13 火

会場 e-とぴあかがわ クラスルームB(高松シンボルタワー/タワー棟4F)

時間 18:15～19:45 **定員** 40名(高校生以上) **講座料** 1講座(3回)1,000円

申込み及びお問い合わせ先

四国学院大学 企画課

香川県善通寺市文京町3-2-1

TEL:0877-62-2208 FAX:0877-63-5353

E-mail:kikaku@sg-u.ac.jp

2011年度オープンキャンパス日程

7/23
sat
10:30～16:00

8/27
sat
11:00～16:00

9/17
sat
11:00～16:00

無料送迎バスルート 要予約

※3日前までにご予約ください、
詳細時間は予約時にお知らせいたします。



香川県内Aルート	ことでん瓦町駅→JR高松駅→ JR坂出駅→JR丸亀駅
香川県内Bルート	JR志度駅→JR屋島駅→ことでん高田駅→ ことでん学園通り駅→ことでん満宮駅→JR琴平駅
東予西讃ルート	JR新居浜駅→JR伊予三島駅→ JR川之江駅→JR観音寺駅→JR高瀬駅
高知ルート	JR高知駅
岡山ルート	JR岡山駅→JR倉敷駅→JR児島駅
徳島ルート	JR徳島駅→JR穴吹駅→JR辻駅

オープンキャンパスや入試に関するお問い合わせ・資料請求は

四国学院大学入試課

通話料無料

0120-459-4333

TEL0877-62-3964(入試課直通)

E-mail info@sg-u.ac.jp HP <http://www.sg-u.ac.jp>



オープンキャンパス以外の日程でも個別相談・施設見学など随時受け付けております。お気軽に入試課までお問い合わせください。



編集後記

6月に行われた硬式野球部の全日本大学野球大会。場所は東京ドーム。母校は試合初戦でまたもや涙を飲みましたが、この経験こそ来年に必ず繋がりますように。そしてもう一つの感動がノトス館へ。演劇コース開設で表現力を学ぶことは、社会の重要な場面で役立ち、平田オリザ氏等プロ講師から指導を受けられる学生達が羨ましい。いい意味で四学は変わっていますね。皆様、母校の変化を一緒に見守りましょう。

会報委員 飛田 由香 (1983年度 英語科卒業)